

平成30年度

いわて林業アカデミー開講式

平成30年4月11日(水)、「いわて

林業アカデミー」の平成30年度開講式を県林業技術センターで開催しました。県農林水産部長をはじめ、県議会議長、東北森林管理局長、いわて林業アカデミー運営協議会代表、サポートチームとしていわて林業アカデミーを支援する林業関係団体や企業など多くの御来賓や保護者が見守る中、研修生18名が県内での林業就業に向けて新たな一歩を踏み出しました。研修生は、本県林業を担う技術者を目指し、1年間林業の基礎や知識や技術を学び、就業体験などに励みます。

開講式では、赤澤所長が、研修生代表である青名畑和真さんに研修許可書を交付し、阿部佳史さんに安全服とヘルメットを貸与しました。

また、赤澤所長から「裾野の広い林業において、自己の可能性に挑戦し、積極的に技術を修得してほしい。そして幅広い知識を学び、確かな実践的な技術を身につけ、本県林業の発展に貢献するという信念を胸に刻み、研修に臨んでほしい。」と激励

しました。

上田幹也県農林水産部長、佐々木順一県議会議長、小島孝文東北森林管理局長からも、御祝辞や励ましの言葉をいただきました。

御来賓の励ましの言葉を受けて、研修生を代表して前川綾雅さんが「本県林業が活発化・活性化しつつある今こそ、私達若い世代が、林業界を盛り上げられる人材となれるよう、懸命に努力していかねばなりません。林業に関する専門的な知識や技術の習得に努め、明日の林業を担う人材となれるよう励んでまいります。」と力強く誓いました。



誓いのことばを述べる前川綾雅さん

岩手県林業技術センター研修部



上田農林水産部長(中央左)と赤澤所長(中央右)を囲んで記念撮影する研修生18名